

瀬戸内市立瀬戸内市民病院だより

さんさん広場

第124号

《編集・発行》

瀬戸内市民病院広報委員会
瀬戸内市邑久町山田庄 845-1
TEL (0869) 22-1234
FAX (0869) 22-3296
URL <http://www.city.setouchi.lg.jp>



《理念》 市民に安らぎと幸せを届ける病院を目指します。



「いちごっこ」 写真は5月上旬に撮影した我が家のイチゴ畑です。今は1畝ですが、3年前までは3畝も作っていました。写真では赤い実は1つですが次の日にはその隣が熟してきます。この時期毎日ぜいたくな「いちごっこ」です。しかし、食べることに比べ収穫するのは大変です。家族総出で収穫し、収穫が終われば新しい株を育て、また来年植え替えとなります。これもまた「いちごっこ」ですかね。(参与 上井 勉)

目次

□ 写真 「いちごっこ」	…1	□ 西病棟 回りハカフェあるばむ	…5
□ 病院事業管理者就任にあたって	…2	□ 新人看護師さん紹介	…6
□ 「病院事業部参与」就任にあたって	…2	□ 事務局長就任にあたって	…6
□ 令和4年度辞令交付式	…3	□ シリーズ「眼科の検査」(2)	…6
□ 年度始めの式を開催しました	…3	□ おうちでも作りたい病院の献立 (2)	…7
□ 総合案内を飾る季節の花 (初夏編)	…3	□ 漫筆「見たり・聞いたり・言ったり」(9)	…7
□ 瀬戸内市民病院の「礎を築く」に努めた	…4	□ 職員紹介コーナー『庭』	…8
2922日 三河内病院事業管理者退任		□ 「いつもありがとう」その言葉が原動力	…8
□ 三河内病院事業管理者退任記念講演	…4,5	□ 編集委員のちょっと一服~オリーブの木の下で~	…8
開催「私と瀬戸内市民病院」			

病院事業管理者就任にあたって



病院事業管理者 竹内龍三

瀬戸内市民病院は地方公営企業法が適用され、新しい病院経営体制となつて15年を迎えています。また現在の新病院開設から5年半が経過し、多くの住民の方々のご利用を受け様々な取り組みを重ねてまいりました。この間の経過につきまして、職員をはじめとする多くの協力があつたのことに感謝いたしております。

話が少し飛躍しますが、多くの人の力が結集し事業は発展するものと考えます。日本では戦後、著しい人口の都市集中で都市の生活は向上し、それに伴つて周辺地域の発展が得られてきました。しかしながら2年前からの新型コロナウイルスによる世界中のパンデミックな流行

は、この都市集中から地方への人口流動を見せ始め、インターネット普及による「リモートワーク」や「WEB会議」が盛んになり仕事様式に変化をもたらし、衣食住にも変化をもたらしてきています。瀬戸内市のように災害が少なく、気候も良く国内を移動するにも便利な地方都市は今後人が集まってくる要素としては十分にあると思われまます。しかし、特に働き盛りの若い人達が集まってくるためには、企業の進出もさることながら、企業の働き手が集まるための2つの大事な要素があります。それは教育と医療体制の充実です。

瀬戸内市民病院は一般病院としては瀬戸内市内唯一の医療機関であり、今後とも更なる医療体制の充実に向けてまいりたいと考えています。その手段の一つとして今年4月から二次救急医療の充実を目指し日曜祝日の救急当番日には平日と同じように検査体制を整えて診療にあたることとし、三次救急医療が必要と診断すれば、岡山市内の三次救急連携病院と連絡を取り短時間で救急搬送を行え得るように体制を整えています。さら

にもう一つは市民の皆様の健康維持を図るため、人間ドック・企業健診・住民健診に対する検診内容及び健診体制の充実を図っています。その中でも健診医師をこの4月から二人に増員するとともに専門医による検診内容のダ

「病院事業部参与」就任にあたって



参与 上井 勉

ブルチエックを実施して、健診での見落としを避けるように努めております。多数の方々安心して健診を受けていただけるよう病院としてこれからも努力し、充実させていきたいと考えております。

有の専門的な内容に追いつけない日々が続いており、戸惑いやあせりを感じている今日この頃です。

はじめまして、本年4月1日付人事異動で病院事業部参与として着任しました上井勉（うわいつとむ）です。私は平成4年に職員として奉職して以来約30年の間、税務・社会教育・介護等の業務を経験してまいりましたが、この度初めて病院業務に携わることとなりました。施設内で迷い、職員皆さんの会話のスピードと、病院特

ここ数年、公立病院のあり方について様々な議論もありますが、新型コロナウイルス感染症拡大の中、当院は地域における基幹的な公的医療機関として、改めてその重要性が認識されています。公立病院の果たす役割の変化を敏感に捉えつつ、市民の皆さまに期待される病院となるよう、微力ではございますが、病院運営に携わってまいりたいと思っております。どうぞよろしくお願ひします。

令和4年度辞令交付式

『当院の理念
エンターショ
ンが行われ、
には新人オリ
令交付式の後
と訓示がなさ
れました。辞
りましょう』
と訓示がなさ
れました。辞
令交付式の後
には新人オリ
エンターショ
ンが行われ、
『当院の理念



本年4月1日（金）、竹内龍三新病院事業管理者になって、初めての辞令交付式が開催されました。昇任者8名、新採用者6名（任期付職員含む）、再任用者2名に対し、竹内管理者から激励の言葉とともに、一人ひとりに辞令が手渡されました。竹内管理者からは、『令和4年度は私も含め、職員の陣容が大きく変わった。ここにいる皆さんと一緒にこの病院をよりよくしていきたいと考えているので力を合わせて頑張りましょう』と訓示がなされました。辞令交付式の後は新人オリエンターションが行われ、『当院の理念

・基本方針』『当院の概要』『病院職員としての心構え』など担当職員からの話に対し、メモを取るなど熱心に耳を傾けていました。新採用職員は、オリエンテーション後、それぞれ配属された職場において、先輩方からの指導を受けることになりま。少。業務に慣れてい。き、当院の揺るがない戦力となれるよう期待しています。
（事務局長 野口一成）

年度始めの式を開催しました

新年度が始まった4月1日、瀬戸内市民病院では、3年ぶりに「年度始めの式」を行い、新たなスタートを切りました。新型コロナウイルス感染拡大の収束が見通せない中で、感染対策を講じたさんさんホールにおいて、まず新採用の医師1名、作業療法士1名、看護師3名、臨床検査技師1名及び市役所からの出向職員2名のご紹介とご挨拶が行われました。続いて、新たに瀬戸内市病院事業管理者に就任した竹内管理者から年度開始にあたり訓示がありました。訓示の中で、まず、新病院開設から5年半が経過し、この間の職員の努力と関係各位のご協力に対する感謝が述べられました。今年度の方針等として、まずは病院機能評価の認定更新を目指して病院全体で取り組むこと。さらに4月より救急当番日の検査体制と人間ドック・企業健診・住民健診など健診体制を整備したこと。最後に更なる医療体制の充実・強化のために職員全員参加で取り組み、着実に前進していける年になるよう抱負を述べられました。職員にとって、気持ちを引き締め、決意を新たにする仕事始めの式となりました。
（病院事業部長 小山洋一）

総合案内を飾る季節の花（初夏編）



4月下旬から純白のオオテマリ、この季節を代表する濃紫のアヤメと薄紫のシランが大ぶりの備前焼の花入れに収まり、初夏の訪れを感じさせています。（広報委員会）



三河内弘病院事業管理者退任

瀬戸内市民病院の「礎を築く」に努めた2922日

退任にあたって

瀬戸内市民病院に赴任してあつという間に2期8年が過ぎてしまいました。私の年齢的な事もあつて以前から二期目限りでの退任を決意していましたが、多くの課題を次期管理者に引き継ぐことになり、申し訳なく思っています。退任前にお話ししましたように、戦後からの長い自治体病院としての歴史的背景のため、私の赴任時には古い体質を引きずっていました。医療を取り巻く環境が大きく変わった現在に適応した新しい組織・体質に生まれ変わった楽しい職場づくりを目指して皆様と一緒に頑張ってきました。しかし、私の力不足で成し遂げたかった事の一部しか達成出来なかつたように思います。少しでも以前より良い病院となつて地域の方々、職員の皆様のお役に立つことが

あつたのだろうかと不安になつていきます。在任中の大きな出来事としてはやはり新病院への移行になるでしょうか。しかし患者さんからの信頼や病院の質は建物で決まるわけではありません。あくまでその中で働く人間によつて決まるもので、このことを忘れずにいてほしいと思います。新型コロナウイルス感染症のパンデミックということもあつて、これからも医療を取り巻く環境は大きく揺れ動いていくものと思ひます。しかしながら、どんな時代でも医療の基本は患者さんを大切にすることを忘れず、患者さんか



らの信頼を得て、地域とともに成長していくことでも、これからは新たな事業管理者の下で職員一同力を合わせて更に良い病院、良い職場を目指して下さい。これからも、いつも瀬戸内市民病院のことを応援しています。長い間有難うございました。

(前病院事業管理者
三河内弘)

三河内病院事業管理者退任記念講演開催

「私と瀬戸内市民病院」

3月30日(水) 17時30分

からさんさんホールにおいて、3月31日付で病院事業管理者を退任された三河内弘先生を講師に退任記念講演が開催され、40名の職員が三河内先生の最後の講演「瀬戸内市民病院のこれまで ―私と瀬戸内市民病院―」を聴講しました。瀬戸内市民病院の前身である邑久町立病院開設以降の歩み。瀬戸内市民病院となつて平成28年10月に建替え整備され新病院に移転したときの感激。そして現在に至るまでの状況を、国内の医療制度の変化等広い視点での医療環境の変化、人口予測や住民の方々の健康志向等地域特有の環境変化をそれぞれ縦軸、横軸として、やりたかつたこと、やり残したことなく、今のコロナパンデミックに代表される予期せぬ形の危機管理なども盛り込みながら多面

的にお話になりました。特に公営企業の代表として地域住民の方々の負託に応えることを第一義にお考えになられ、経営管理指標と医療の質評価は最も大切な評価基準としておられたこと。また、事業目的や目標に向かつての動機付けの原動力は「理念」であることと説かれました。その理念に関し「市民に安らぎと幸せを届ける病院を目指します」と決められた経緯と、当時職員にイチバン感じて欲しかつたことでもある、と話されておられました。また、職員の宿泊研修の導入、病院フェスティバルの継続・拡大、地元イベントへの参加、院内外の各種研究発表等への参加、バレーボールやリレーマラソンなど部活動等に対する理解と支援など、職員満足と誇りの持てる病院づくりにも尽力された在職期間



2922日の感想と、今後への期待を結びの言葉とされました。

講演後は、4月1日付で新たに病院事業管理者となられた竹内院長の謝辞、職員を代表し薬剤師の小林恭子さんから花束が贈られました。

(経営企画室次長 馬場洋一)

※三河内先生は事業管理者退任後も、当院の内科診療(毎週水曜日)及び健診医を担当してくださっています。

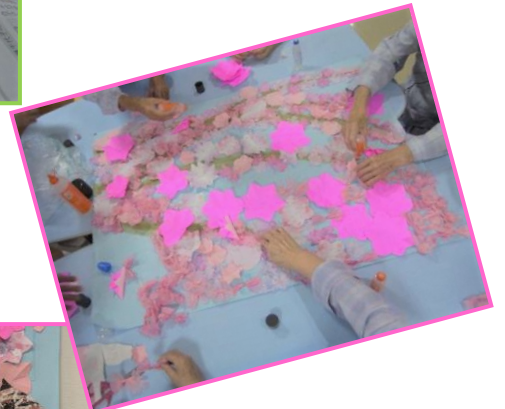
西病棟 回りハカフェあるばむ

春爛漫

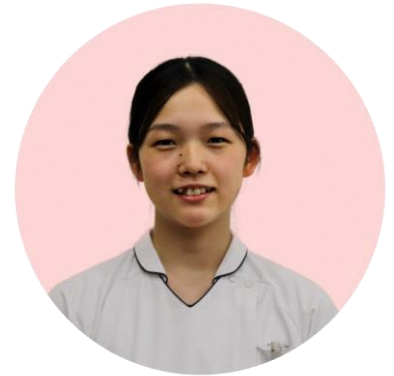
ひな人形づくり
3月23日(水)



お花見
4月27日(水)



新人看護師さん紹介



東病棟 看護師 森安桃々香

4月から瀬戸内市民病院に就職し、東病棟へ配属となりました森安桃々香（もりやすももか）です。

趣味は旅行です。最近では新型コロナウイルスの影響であまり行けていませんが、いつか落ち着いたらいろんなところに行きたいと思っています。また、私は小さい頃から体を動かすことが好きで小学校の6年間はドッジボールを、中学・高校の6年間はバレーボールを行ってきました。スポーツを通して学んだチームワークを活かして仕事もプライベートも充実できるように頑張りたいです。

私は看護師として患者様のその人らしさを大切にし、一人ひとりに寄り添った看護を提供したいです。そのために患者様の全体像を把握しアクセスメント、問題解決ができ、周りの方々からも信頼されるよう日々頑張りたいと思います。

事務局長就任にあたって



事務局長 野口一成

4月1日付で野崎事務局長の後任として就任しました野口一成です。私は、牛窓町役場に採用され、町立牛窓病院に勤務した後、市町村合併により誕生した瀬戸内市民病院に勤務、病院事務経験は合計で20年になります。今までは経理業務を主に行ってまいりましたが、これからはそれに加え、当院を利用される市民の皆さま、また職員の皆さまに愛され、必要とされる病院となるように、微力ではございますが、努めてまいりたいと考えています。また、事務局長としては職務を通じて、自らの業務の能率向上や患者さんへのサービス向上において改善提案等のできる事務職員を育成していくことができると考えています。どうぞよろしくお願ひします。

シリーズ「眼科の検査」(2)

(Q) 眼科で気球の絵が見える検査って何？

(A) 眼科に行くと、器械に顎を乗せ、中に気球の絵が見えて、ぼやけてきたと思ったら検査は終了、というのを経験したことがあると思います。あの気球が見える器械は「オートレフケラトメータ」といって、遠視、近視、乱視の度数や、角膜のカーブの大きさともいえるべき曲率半径を測っています。その度数を測る時に眼の調節力(ピント合わせの機能)が働くと正確な数値が得られません。調節力は近くを見た時にピントを合わせようとして働いてしまいます。逆に調節力の影響が最も少ないのが、遠くの一点をぼーっと見ている状態です。その状態に近づ

けるため、長い道の向こうに気球があるというあの構図になっています。そしてぼやけさせてリラックスした状態になるよう器械が自動で調整を行い測定します。こうして得られた度数を元に視力検査をして眼鏡やコンタクトレンズの調整をします。

(視能訓練士 高下隆恵)



あうちでも作りたい病院の献立 (2)

《 焼肉のたれ 》

今回のメニュー紹介は「焼肉のたれ」。当院では手作りをしています。少し濃く辛めですが、食べる時にだし汁で好みの濃度に調節すると食べやすいかもしれません。とうがらしの辛味が好きな方は加えてみてください。当院では、炒めた野菜と肉に添えお出ししています。又ご家庭でもタレがない！という時便利です。

材料 (4人分)

赤みそ	大さじ1	(16g)
砂糖	大さじ2	(16g)
こいくちしょうゆ	大さじ1強	(20cc)
ウスターソース	大さじ1	(15cc)
本みりん	大さじ1	(15cc)
酒	大さじ1/2	(8cc)
ケチャップ	小さじ1強	(6g)
にんにく	6g	すりおろした正味量
生姜	6g	〃
人参	12g	〃
りんご	12g	〃
すりごま	小さじ2	(8g)

作り方

1. にんにく、生姜、人参、りんごはおろし金ですりおろす。
2. 鍋に材料をすべて入れ、中火にかける。フツフツ沸いてきたら弱火にし、2分程度火を入れる。



(栄養科長 若松規子)

漫筆 「見たり・聞いたり・言ったり (9)」

昨年11月から今年4月までNHKで放映された連続テレビ小説「カムカムエヴリバデー」は、岡山市内でロケされるなど岡山県に深い関りがあったことから、ご覧になられた方も多いと思います。長期間のドラマでは、時としてシナリオライターが紡ぎだす登場人物のセリフがすごいな、と感心させられることが多々あります。このドラマでもそうでした。

30年前、当時の職場で庶務業務の責任者をしていた頃の話です。長期勤続者が退職したり転勤した場合、有志の職員が千円程度の折の弁当を囲んで送別会を開くことが恒例となっていました。幹部を含め50名以上が参加する一大イベントでしたが、私はもしもこの折の弁当が間に合わなかったらどうなるのだろうか、とほとんどあり得ない妄想を抱いていました。そして、その場合の腹案も考えていたのですが、あるとき、担当が発注を忘れこの危惧が現実のものとなったのです。開始まであと2時間少々、もう料理屋さんをお願いすることは無理です。私は、躊躇なく温めていた腹案を行使しました。すなわち、岡山市内の複数の駅弁業者に連絡し、同じような価格帯の駅弁を予約、なじみのタクシー業者にかき集めて運んできてもらうというものです。会は始まっていましたが、何とか幹部の挨拶中にそれは到着しました。時間帯が時間帯だけにまとまった数の駅弁を集めるのは至難の業でしたが、様々な中から選べて参加者にはいつもより好評で、更にこのことで職場内の雰囲気も壊れることなく良いことづくめで終了しました。「カムカムエヴリバデー」で松重豊さん演じる孤高の大部屋俳優 伴虚無蔵(ばんきよむろぞう)の発したセリフ「日々鍛錬し、いつ来るともわからぬ機会に備えよ」が、このできごとを懐かしく思い出させてくれました。

(経営企画室次長 馬場洋一)

職員紹介「庭」コーナー



理学療法士 たなか しほ 田中志穂

2020年からは理学療法士として勤務している田中志穂です。プライベートではコロナの前から登山にはまり始めていました。鏡野町には素敵なトレッキングコースがあります。それは岡山県と鳥取県の境にあります。「高清水トレイル」と言われています。私が行った時期は春頃でした。晴れた日には大山など中国山地が見えるのですが、その日の山陰側は天気の変り変わりが激しく、曇ったと思えば霧が出て1m先が見えません。それはまるで森の中で迷った赤ずきんちゃん気分。と、思いきや峠を越えて山陽側に抜けたとたん青い空、そして中国山地に負けず劣らずの絶景。リハビリも登山同様に山あり谷あります。道中いろいろな出来事がありますが共に歩んでいけるそんなセラピストになれるよう頑張りたいと思います。

★★ 次号の「庭」★★

看護師の岡野真依さんです。ご期待ください。

接遇委員会発

—「いつもありがとう」その言葉が 原動力—

今回で12回目となる接遇標語を決定しました。職員から広く募集し、応募作品の中から接遇委員会において1題を選び出し、6ヶ月ごとの標語として各職場に掲示、執務中における態度や心構えの基本としていくところとします。

今回の応募数は前回より1題少ない20題でしたがいずれも力作ぞろいで、大接戦の末最も高い評価を集めた「「いつもありがとう」 その言葉が 原動力」が選出されました。因みに小差の次点は「ひと呼吸 相手の立場になって 考えよう」でした。

とかく現代を表し「不寛容な時代」とか言われていますが、自分の考えに沿わないと必要以上に相手を攻撃したり、些細なことでも許さないという風潮はパワハラをも招きかねません。少なくとも病院は患者さんを中心にしたチーム医療の実践の場です。職種に関係なく、相手には常に感謝の気持ちを抱き、一言一句を言う前にちょっと立ち止まって考えてみましょう、というような内容を包含しているような標語が今回上位にランクされたのかな、と考えています。

(接遇委員会委員長 (内科医長) 加原健治)

病院機能評価訪問審査が終了しました

病院機能評価は、4月20日(水)・21日(木)の訪問審査をもって終了しました。実に1年間という長期プロジェクトでした。改めて関係者の皆様のご理解とご協力に感謝申し上げます。審査結果の確定までは数月を要する予定ですが、確定後本紙にて詳細の予定です。(病院機能評価受審準備室)

編集委員の

ちよっと一服 ~オリーブの木の下で~



新年度を迎え、今年度はまた新たなことに挑戦していきたいと考えています。コロナ禍でいまだに思うように行動できない日々が続いていますが、普段の何気ない日常に少し変化を求め行動するだけで、毎日がとても充実したものになるような気がします。これからもこの気持ちを忘れないように、日々新しいことに挑戦していきたいと考えている今日この頃です。皆さんも何か新しい挑戦を始めてみませんか? (M)